

## 「みちのく潮風トレイル」が目指す東日本大震災からの復興

### Reconstruction from Great East Japan Earthquake aimed at by "Michinoku Coastal Trail"

\*関 博充<sup>1</sup>

\*Hiromitsu SEKI<sup>1</sup>

1. 特定非営利活動法人みちのくトレイルクラブ
1. NPO Michinoku Trail Club

環境省が全国に整備をしてきている長距離自然歩道は、自らの足で歩くことを通じて、自然や歴史・文化とのふれあい、心身のリフレッシュ、自然保護に対する理解を深めることを目的としている。その10番目の歩道として2013年より整備が開始された、東北太平洋岸自然歩道、愛称「みちのく潮風トレイル」が2019年6月に全線開通した。青森県八戸市から福島県相馬市まで、4県28市町村にまたがり、1000kmを超える歩くための道である。

東北地方太平洋沖地震・津波により被災した地域を南北につなぐこの道を歩くと、三陸ならではの絶景や歩いてしか行けない場所などを楽しむだけでなく、出会った地域住民との交流の中で各地域の歴史、伝統、文化に触れ、震災の記憶もたどることができる。歩き方は人それぞれであるが、泊まりながら歩き続けるという、歩き旅を楽しむのが長距離トレイルの醍醐味である。

ここでは、これまでの取り組みと今後の課題について報告する。

キーワード：みちのく潮風トレイル、震災復興

Keywords: Michinoku Coastal Trail, Reconstruction from Great East Japan Earthquake